

通 告 質 問 一 覧 表

(令和 7 年 3 月 定例市議会)

発言 順位	通 告 者	項 目 及 び 要 旨
1	4 番 藤 岡 善 行	1 石田市政の基本姿勢と本市の将来ビジョンについて (1) 憲法を暮らしに生かし、地方自治法の本旨に沿った市政を進めるという基本姿勢を市民に発信すべきではないかを問う (2) 5 年後、10 年後の本市をどのような町にしていけるのか。市民が安心して住み続けることができる本市の将来ビジョンを問う 2 国保税引下げについて (1) 本市の国保加入者数と現行の国保税額の算定方法を問う (2) 健康保険組合並みの国保税にすべきではないか (3) 当面、1 世帯 2 万円の引下げと、子供への均等割課税をなくすべきではないか (4) 新年度から、引下げの税率改正をすべきではないか 3 水田活用直接支払交付金について (1) 本市の水田活用直接支払交付金の支出額と、水田を営む兼業農家数を問う (2) 国の水田活用直接支払交付金の見直しによる本市への交付金の減少推定額とそれに対する見解を問う 4 地域猫への対応について (1) 地域猫保護活動の実態と自治体の対応の必要性について認識を問う (2) 他の自治体でも取組を始めている中で、本市としての具体的かつ有効な対策を講じる必要性について問う 5 農作物への鳥獣被害対策について (1) 年々深刻化してきている農作物への鳥獣被害（特にイノシシと猿）の状況と、どういった対策を講じているのか問う (2) 狩猟免許取得時における本市の支援策について問う (3) 狩猟実施者（猟友会）に対しての支援策について問う (4) 将来的には、捕獲した個体の処理を行うことで、まちづくりや就労などに結びつける計画を設けてはどうか
2	10 番 森 和 之	1 高梁川中上流ブロック整備計画について (1) 整備箇所（4 か所）の測量は終了していると聞いている。これから設計に入るのだが、成羽川合流点を含めた段町、阿部、近似地区の整備について、具体的な説明を求める (2) 総社ブロックの整備では、支川合流部、内水排除ポンプ設置箇所で大規模な改修が行われている。高梁、新見ブロックではどうなるのか (3) 整備計画には示されていない箇所や成羽川の整備について、市の考えを聞きたい

発言 順位	通 告 者	項 目 及 び 要 旨
2	10 番 森 和 之	2 移住定住について (1) 高梁市の目指す移住定住の方向性について問う (2) 新年度予算には、定住につながる住宅リフォーム補助金が計上されていない。なぜなのか理由を聞きたい 3 地域おこし協力隊について (1) 取組の中で様々な課題が見えてきたと思うが、その対策について問う 4 成羽病院について (1) 外来患者を増やす具体的な取組を聞きたい (2) 2回にわたり病院機能評価を受けているが、外来患者数の増加につながっていないのはなぜか問う 5 猫城主さんじゅーろーについて (1) 寿命や不慮の事故に備えて次の城主を考えておく必要があるのではないか (2) 友好都市である筑西市の野良猫保護団体から、次の城主を迎え入れてはどうか
3	5 番 小 黒 ゆかり	1 投票所設置場所について (1) 商業施設での投票所設置の可能性について問う (2) 投票率向上への効果と市の考えを問う 2 # 8 0 0 0 について (1) 市として、現在どのような方法で# 8 0 0 0 を周知しているのか (2) # 8 0 0 0 の認知度向上のため、今後新たな周知策を検討する考えはあるか問う 3 自主財源確保について (1) 自主財源の確保を目的として、高梁市の新たなキャラクターを制作し、グッズ販売やふるさと納税への活用を進めることについて、市の考えを問う
4	14 番 川 上 博 司	1 出生数と人口の減少について (1) 令和 6 年の前年比 846 人の人口減、出生数 68 人の分析はどのようにしているのか (2) 人口減少幅を縮減させ、出生数を増やすための最優先対策とは何か 2 ごみ出し支援について (1) 昨年 6 月議会で質問したが、ごみ出し困難世帯を対象にしたごみの戸別回収の進捗状況を問う

発言 順位	通 告 者	項 目 及 び 要 旨
5	8 番 平 松 久 幸	1 総合計画の後期基本計画について (1) 令和8年度からの後期基本計画の策定に当たり、どの分野を重点的に取り組む予定なのか ① 前期基本計画では5つの基本方針と、定住対策、防災対策、DX推進の横断的施策という体系になっているが、この体系はそのまま維持していくのか。それとも内容を刷新するのか ② 後期基本計画策定に当たり、どのように市民の声に耳を傾けるのか 2 下水道管の老朽化対策について (1) 本市の下水道施設の老朽化の状況や下水道管の耐用年数を問う (2) 破損が起されば、下水の利用自粛により市民生活や産業への影響は避けられない。「予備保全」が必要であるが、全国でも財源や補修の職員不足が課題とされている。本市の対応はどうか 3 市民の健康増進について (1) 第3次すこやかプラン21（案）が示されたが、第2次計画はどのような実績であったか。その課題について次期計画ではどのような方向で進めていくのか (2) 国保の特定健診受診率が10年前と変わっていない。市民全体の受診率は把握しているのか。この現状に対してどう考え、受診率の向上に向け、どのような取組を進めていくのか ① 市内全体の特定健診受診率向上には、市民の理解や雇用主の理解が重要であるが、どのように対応しているのか ② 市民の健康意識を高めるためには意識啓発だけではなく「健康ポイント事業」にも取り組む事例があるが、高梁市でもインセンティブ（行動を促す刺激、動機、励み）を与える制度が必要だと考える。取り組めないのか 4 公共交通について (1) 次期地域公共交通計画（案）が示されたが、改めて本市の公共交通の現状と課題について問う（バスのデマンド化、交通系カード利用について） (2) 高齢者の交通事故、運転免許証の自主返納の増加が予想される。しかし、病院や買い物に行く手段など移動手段の確保は生活を守る面で公共交通の充実が課題である。対応を問う (3) 国土交通省によれば、公共交通のネットワーク整備によって徒歩圏が拡大し、結果として医療費の抑制に効果があるといったデータも示されている。公共交通を利用し住民の健康増進を図るために健康ポイントを付与する制度は検討できないか (4) バス路線網の問題は、一部地域で完結するものではなく関係者や地域との協働による市内全体の路線の再構築が求められているが、交通事業者、地域住民、行政との連携についてどのように進めていくのか

発言 順位	通 告 者	項 目 及 び 要 旨
5	8 番 平 松 久 幸	5 防犯灯・街路灯の整備について (1) 国道 3 1 3 号沿いの街路灯は高梁商工会議所が管理しているが、企業スポンサーの廃業等で数台撤去しているため、夜間暗く、防犯面、安全面からも設置が必要と感じる場所も多い。また従来のナトリウム灯は生産中止しており L E D 化も高額で維持が困難である。どのように考えているのか (2) 未だ防犯灯が L E D 化されていないが対応を問う ① 数は把握してあるのか ② 防犯灯 L E D 化は、一町内会につき 3 台の補助金が支給されるが、台数を増やせないか 6 国際交流について (1) アメリカのトロイ市、フランスのアンペール高校との交流の在り方について ① 今までの交流の状況と令和 7 年度の取組の内容を問う ② トロイ市への中学生の派遣について問う ③ これからの国際姉妹都市の交流の在り方を問う
6	6 番 長 田 伸 彦	1 物価高騰下の家計支援策について (1) 物価高騰に伴う高梁市の家計支援策の取組について問う (2) 希望する市民の携帯料金プラン見直しを、市がサポートすることはできないか 2 夜間や休日の医療について (1) 市民が夜間や休日に体調を崩した際の相談先を明確にできないか (2) 市民が医療について学び、考える機会をつくることはできないか 3 高齢者が地域で安心して暮らせる支援体制の構築について (1) 2025 年における地域包括ケアシステムの現状評価と課題について問う (2) 地域包括支援センターの役割と、組織機構改革による影響について問う (3) 外国人技能実習制度が、育成就労制度に移行することによる介護人材確保への影響について問う (4) 高齢者虐待についての現状と相談体制は十分か問う
7	7 番 松 岡 隆 雄	1 学校教育に関すること (1) 県立高校の再編整備について ① 高梁市県立高等学校の在り方を考える協議会について、進捗状況を問う ② 令和 1 0 年度以降の県の方針に関わる市の考え方を問う ③ 寮生、他県から入学の生徒に対しての支援を問う (2) グローバル化を目指した教育について ① 小・中学校、高等学校における外国語に興味を持たせる授業や活動の内容を問う ② 多文化共生に対応する現在の取組と問題点を問う ③ 今後の取組を問う

発言 順位	通 告 者	項 目 及 び 要 旨
7	7 番 松 岡 隆 雄	(3) 伝統文化継承活動について ① 学校での活動や取組を問う ② 伝統文化継承活動（備中神楽・渡り拍子）の現状と市の支援を問う ③ 備中神楽・渡り拍子の今後の継承方法を問う ④ 備中神楽のユネスコ無形文化遺産登録について問う (4) 研究活動について ① 中学校、高等学校における地域と連携した研究活動について問う ② 研究活動に対しての市の支援を問う 2 産業の発展及び市民生活に関すること (1) 研究・開発活動の充実について ① 農業における市内の研究・開発活動の実態について問う ② 関係機関との連携及び今後の在り方について問う (2) 農産物や農業機械などの盗難及び防犯について ① 過去3年間の盗難について問う ② 現在の防犯カメラの設置状況と補助について問う ③ 農家倉庫・圃場、独居老人宅などへの防犯カメラの設置、今後の補助体制について問う
8	3 番 川 上 雅 美	1 本市の公共交通について (1) 公共交通計画の概要と策定状況を問う (2) 今後の方針と進め方を問う (3) オンデマンド型乗合タクシーの実現の見通しを問う 2 空き家相談窓口運営事業について (1) 新事業である空き家相談窓口運営事業について問う (2) その効果について問う 3 移住・定住について (1) 移住サポート団体の取組状況を問う (2) 各団体間の情報交換を問う (3) 移住サポート団体の拡充を問う 4 大人の里山留学について (1) 大人の里山留学の概要を問う (2) 今年度の留学状況と成果を問う (3) 里山留学の拡充を問う (4) 移住や関係人口の拡大深化の面で、成果をどのように捉え、今後に向けてどのように生かしていくのか 5 本市の観光周遊タクシーについて (1) 観光周遊タクシーの現状を問う (2) 観光客への周知を問う

発言 順位	通 告 者	項 目 及 び 要 旨
9	12 番 小 林 重 樹	1 地域医療について (1) 現在第2次高梁市医療計画を策定中であるが、本市の地域医療の現状と課題について問う ① 僻地医療の現状について ② 遠隔地に対する救急搬送の現状はどうか。また、搬送中に死亡につながるものの有無、件数、疾病の種類、年代別について問う ③ 質問①、②における問題点、課題はどのようなものがあるのか (2) 過疎地域の疲弊が進む中で、これからの医療が取り組むべき事柄は、僻地における訪問診療、オンライン診療だと思うが、その取組について問う ① 策定中の計画の中にオンライン診療を取り上げているが、その実現の可能性について問う ② 訪問診療、オンライン診療は地域（僻地）住民の安心と健康管理に対して最も重要なものとするが、医師会、病院、市（官）が連携して検討会議を立ち上げるべきだと思うがどうか ③ 医療MAAS導入の可能性について 2 市税の収税率向上について (1) 市税の収税率向上について、取り組んでいる事項はどんなものがあるのか (2) ふるさと納税について、現況とこれからの取組、新規返礼品はあるのか
10	9 番 金 尾 恭 士	1 防災対応について (1) 本市の災害備蓄状況を問う (2) 内閣府は、スフィア基準（国際基準）を踏まえて、自治体向けの避難所に関する取組指針・ガイドラインを改定している。本市の対応状況を問う ① 避難所運営等避難生活支援のためのガイドライン（チェックリスト）に照らし合わせると適正でない項目がある。今後の対応を問う ② アレルギー食、イスラム圏のハラール食、完全採食主義者のビーガン食へは、どのように対応するのか ③ ペットへの対応は、どのように考えているのか (3) 地震、風水害などによる孤立集落への対応について問う。また、ヘリポートの活用をどのように行うのか (4) 要支援者（外国人、障害者を含む。）について、どのような体制づくりができていくのか (5) 本市の個別の支援計画の整備の進捗状況について問う

発言 順位	通 告 者	項 目 及 び 要 旨
10	9 番 金 尾 恭 士	(6) 本市における冬季の災害訓練について問う (7) 住もうよ高梁推進課が作成したビラに、本市は自然災害に強い旨の記載があるが違和感を感じる。根拠と意図を問う (8) 島根原発事故を想定した対口支援の訓練の計画について問う 2 教育について (1) 高校生通学補助金について、市内から市外の高校に通学する生徒への補助について問う (2) 医療的ケア児の対応ガイドライン（指針）への対応を問う (3) 児童生徒の情報リテラシー教育の状況について問う (4) 有漢義務教育学校のプールは、有漢市民プールを改修し利用できないか (5) 備中神楽のユネスコ無形文化遺産登録の進捗状況を問う 3 市職員のコンプライアンスについて (1) 市職員のコンプライアンス研修の実施状況と成果を問う (2) 市職員のコンプライアンス条例の制定について問う 4 財政改革と公共施設の統廃合、地方創生について (1) 令和7年度は大型建設事業も終了するが、今後の財政の見通しについて問う (2) 公共施設整理の進捗状況を問う (3) 国は地方創生2.0を打ち出している。これまで10年間の本市の地方創生の取組と今後の取組を問う。また、令和7年度は総合計画前期5年の最終年度でもある。総合計画の評価について問う 5 持続可能な森林行政について (1) 本市の森林整備計画では、森林施業を推進すべき森林の面積が定められているが、市全域で広域に伐採が行われている。現在どのように保全されているのか (2) バイオマス発電の原材料として、広葉樹を中心として森林伐採が依然広範囲で行われている。森林環境譲与税の4割に当たる補助金を投入することは森林保全に矛盾しないのか (3) 森林経営計画にのっとって、森林所有者は伐採を行っているのかを問う (4) 市は、自然環境、災害対策への配慮をどのように考えているのか
11	2 番 前 野 洋 行	1 高梁市総合計画について (1) 総合計画とは何か (2) 後期基本計画について ① 前期基本計画の進捗状況について問う ② 市長の後期基本計画への施策の反映方針について問う 2 令和7年度当初予算について (1) 令和7年度当初予算の特徴について ① 予算編成の前提となる現状の財政を、どのように分析しているのか

発言 順位	通 告 者	項 目 及 び 要 旨
11	2 番 前 野 洋 行	② 財源確保のための歳出の見直しについて具体的内容を問う ③ 令和7年度予算の重点項目は何か ④ 公約等で触れられていた「給食費の無償化」、「住宅リフォーム補助金の拡充」、「アパート家賃支援」、「2代目農家支援」、「市内企業支援」について、当初予算へどのような形で反映されているのか 3 第3次高梁市すこやかプラン21（案）について (1) 第3次高梁市すこやかプラン21（案）の位置づけ、目的など内容について問う (2) 計画の実効性担保には「健康への関心」が最重要と考えられる。市民自らが当事者意識を持つための環境整備について問う 4 定住対策について (1) 「大人の里山留学」の目的、概要、成果と今後の計画について問う (2) 「保育園留学」のこれまでの取組、成果及び今後の計画について問う 5 市民要望と課題について (1) DXを活用した行政サービスについて ① スポーツ施設の予約システムの導入について、どのように考えているのか ② 水道検針スマートメーターの導入について、検針員の確保が困難な状況の中、検討する予定はあるのか (2) 観光行政について ① 備中高梁駅東のトイレ整備について問う ② 指定管理を行っている宿泊施設（公共の宿神原荘、ラ・フォーレ吹屋、高梁国際ホテル）の修繕内容や今後の運営方針について問う
12	1 番 榎 隆 宏	1 職員について (1) 高梁市役所は、中途退職や休職する職員が多いと聞くが、市長はどのように認識しているのか (2) 職員採用試験の応募者が年々少なくなっていると聞くが、応募条件について、もっと門戸を広げる必要があるのではないか 2 森林環境譲与税について (1) 森林環境譲与税の活用における課題について、どのように認識しているのか (2) 今後、森林環境譲与税をどのように活用し、市民に還元していこうと考えているのか

発言 順位	通 告 者	項 目 及 び 要 旨
13	11 番 宮 田 好 夫	1 次期地域公共交通計画について (1) 交通空白地域の解消や交通の利便性をどう図っていくのか (2) 具体的にバス路線はどのようなになるのか (3) 路線バスの運賃設定はどうなるのか (4) 生活福祉バスはどうなるのか (5) 乗合タクシーの拡充は市内全域を対象にするのか (6) 現状の車両や運転手に対応可能なのか (7) タクシー従業員の賃金に影響はないのか (8) 自治体ライドシェアとはどのようなものなのか (9) ライドシェアの区域や運行時間、料金や運転手への報酬はどのように考えているのか (10) 通所介護施設の共同送迎の実証実験を行ったが、その後どうなっているのか 2 産業廃棄物最終処分場の拡張計画について (1) 吉備中央町との境にある産業廃棄物最終処分場の拡張が、計画されている。市はどのような内容を聞いているのか (2) 生活用水や農業用水を利用している下流の住民は、処分場に反対だ。県に対して強く申し入れてほしいと思うが、市の対応はどう考えているのか 3 学童保育の民間委託について (1) 市直営の学童保育を民間委託したが、どのような成果が上がっているのか (2) 民間委託により、保育サービスや労働条件の低下は発生していないのか 4 給食センターについて (1) 学校給食センターについては再編検討委員会から令和5年12月に提言書が出されているが、その後どうなっているのか